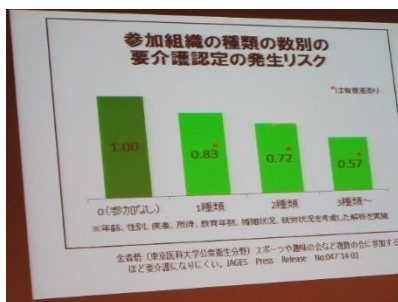


平成 31 年度シニア大学専門コースが始まりました。

令和元年 5 月 14 日(火)10 時から、長野市の若里市民文化ホールにて、長野学部一般コースの皆さんと一緒に入学式が行われました。式の後、始業式では、長野県長寿社会開発センター内山理事長から、シニア大学の一般コース・専門コースの設立から現在までの経過、目的などの話がありました。また、シニア向けの川柳も紹介され、出席者からは笑い声も出て会場は和やかな雰囲気となりました。



午後は長野県社会福祉総合センターに場所を移して、オリエンテーションです。



シニア地域活動プロデューサーの藤沢さん(専門コース 29 年度受講生)から、藤沢さん自身の受講中の話を伺いました。

「専門コースの前半では、しんどい時期があったが、いろいろな意見をもらい、課題の軌道修正など、身になった点があった。中間報告会や最終報告会での発表で達成感があった。」

藤沢さんは専門コース終了後、早期退職し、現在 NPO に就職しました。その職場で専門コースのテーマに取り組んでいます。

その後、全員で、自分の椅子を持って丸く座り、お互いを知るためのアイスブレイクをしました。教室内は、笑いにつつまれ緊張もほぐれました。

自己紹介では、シニア大学専門コースへ入学した目的や活動のテーマを伝え合いました。農業・環境・IT・伝統文化等など、聞けば聞くほど距離が近くなりました。



次回 5 月 30 日(木)の宿題案内や会場の確認をして、今日はこれでおしまい。

専門コースの皆さん、お疲れさまでした。次回の授業では、どんな発見があるのでしょうか。お楽しみに。